平成24年10月５日

各位

上場会社名　株式会社ダイヤモンドダイニング
代表者　代表取締役社長　松村　厚久
（コード番号:3073　JASDAQ）
問合せ先　取締役管理本部長　樋口　康弘
電話番号　03-6860-3250（代表）

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成25年２月期第２四半期累計期間（平成24年３月１日～８月31日）において、下記の通り特別損失を計上することといたしました。また、当該特別損失の計上及び最近の業績動向を踏まえ、平成24年４月13日に公表いたしました平成25年２月期第２四半期累計期間及び通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1．特別損失の計上について

平成25年２月期第２四半期において、閉店の意思決定等を行なった一部店舗の固定資産の減損処理を実施し、102百万円の減損損失を特別損失に計上する見込みであります。

2．業績予想の修正について

（単位:百万円）

平成25年２月期第２四半期（累計）連結業績予想数値の修正　（平成24年３月1日～平成24年８月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益（円）
前回発表予想（A）	12,649	534	566	267	11,056.06
今回修正予想（B）	12,324	284	351	82	3,426.17
増減額（B－A）	△ 325	△ 250	△ 215	△ 185	－
増減率（%）	△2.6	△46.8	△38.0	△69.3	－
（ご参考）前期第２四半期実績（平成24年２月期第２四半期）	10,231	143	192	△ 57	△ 2,366.41

（単位:百万円）

平成25年２月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年３月１日～平成25年２月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期利益（円）
前回発表予想（A）	25,753	1,386	1,450	700	28,958.06
今回修正予想（B）	25,300	1,000	1,100	450	18,613.50
増減額（B－A）	△ 453	△ 386	△ 350	△ 250	－
増減率（%）	△1.8	△27.8	△24.1	△35.7	－
（ご参考）前期実績（平成24年２月期）	23,234	891	978	217	8,982.90

修正の理由

第２四半期累計期間の連結業績予想につきましては、前年同期に大きな影響を受けた震災からの回復、ブランド集約及びマーケティング強化による集客力向上等により、既存店売上高前年対比を105.0%と計画しておりましたが、消費税問題による消費マインドの低下、春先の気温低下や夏場にかけての天候不順の影響等により、既存店売上高前年対比は102.7%と計画から2.3ポイント下回った結果、売上高は12,324百万円となり前回予想から325百万円程度、売上総利益で270百万円程度計画を下回る見通しであります。営業利益、経常利益につきましても、業態変更及び新規出店時の関連費用抑制等による販売費及び一般管理費の節減に努めましたが、売上総利益の減少をカバーするには至らず、営業利益で284百万円、経常利益で351百万円となり前回予想を下回る見通しであります。四半期純利益につきましても、「1.特別損失の計上について」にて記載の通り、減損損失を102百万円特別損失に計上する見込みとなりましたため、四半期純利益は82百万円となり前回予想を下回る見通しであります。

通期連結業績予想につきましては、第２四半期累計期間の連結業績予想の修正に伴い修正いたしますが、引き続き、ブランディング及びマーケティング強化によるお客様リピート率向上、第３四半期後半から本格稼働予定の予約システム、予約コールセンターによる一層の集客力向上に取り組むと同時に、センター物流推進による原価抑制、店舗及び本社運営コスト削減も図り、収益力向上に努めてまいります。

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上